

# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年(2023年)6月29日

(市民協働推進課経由)

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称：宝塚川学校をまちづくり協議会

代表者氏名：喜多 毅

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所(計画に記載している内容を転記してください)

【基本目標】 次29項、防犯カメラの拡充 今後道路も優先設置を要する。

【具体的な取り組み】 市社部 北谷 隆太郎 氏 電話 0797-77-2075

※ 地域ごとのまちづくり計画書の\_\_ページに記載

2 この取組の連絡窓口(氏名、所属(部会名)、連絡先)

(1) 氏名 [Redacted]

(2) 役職・所属する部会名等 [Redacted]

(3) 連絡先(電話番号、メールアドレス) [Redacted]

※ 次ページに続く

添付資料を差出す長

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■■■〜■■■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲〜▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

児童が登下校時主に通るルートとして有馬街道筋を狭めて、武蔵川左岸、JR幸塚駅以西の児童が登下校時駅構内を通り、エニールを越えて北へ街道筋に入って歩道、学校まで集団で登下校している（地図添付）

○印、有馬街道筋新築、①川面会館等、②有馬街道とせき川が狭い、歩道と歩道との交差

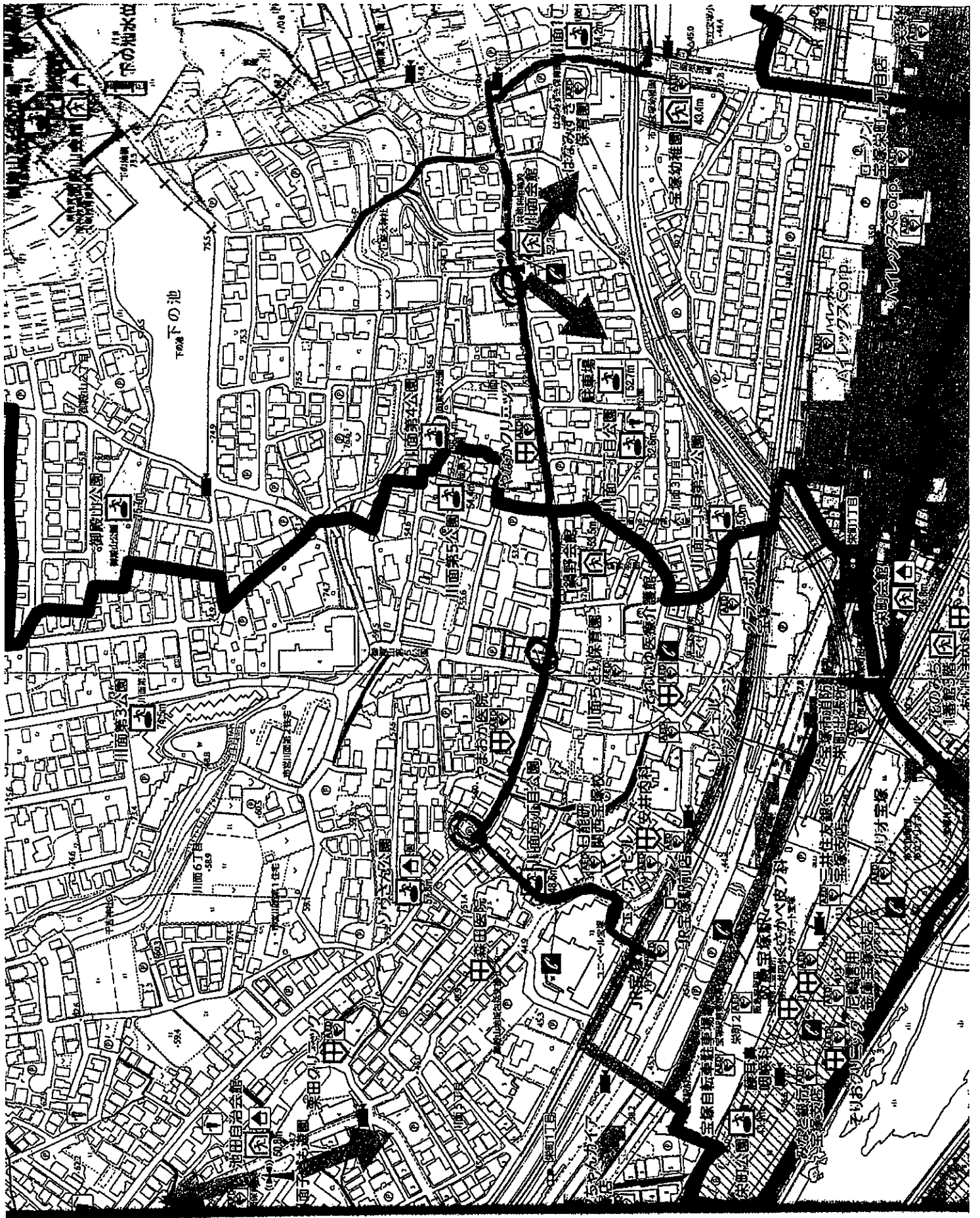
【内容（何をするのか、いつするのか等）】

③歩道の拡充

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■■■を実施したい。」  
 ・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等  
 ※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

宝小児童の登下校時の安心安全の確保  
 カメラの設置をお願いしたい



# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）7月19日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称：安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名：岡本 康夫

## 1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

### 【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

### 【具体的な取り組み】

2-1. 安倉小学校前の横断歩道の設置 要望 No.11（県道142号線）

-2. 中山安倉線の歩道空間の改善要望（ガードレールの設置による歩行者の安全確保、街路樹の植え替えなど）No.18（市道、安倉北交差点から県道142号線）

-3. 右折信号の設置要望（安倉南3交差点）No.23（県道142号線）

-4. 尼崎宝塚線の歩行者の安全確保に関する要望（自転車レーンの設置、歩道のバリアフリー化）No.19（県道42号線）

-5. 烏島バス停の位置の移動要望 No.25（県道42号線）

※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

## 2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

(1) 氏名

██████████

(2) 役職・所属する部会名等

██████████

(3) 連絡先（電話番号、メールアドレス）

████████████████████  
████████████████████

※ 次ページに続く

### 3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■▲～～～■▲」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

安倉小学校前交差点の南側（歩道橋がある側）に横断歩道が無く、自転車や中高生の登下校の際に交差点を回る必要があり無理に横断する光景も目にします。横断歩道の設置を要望します。

安倉中交差点から北側、県道142号線から市道中山安倉線のガードレール未設置箇所への設置や歩道幅の確保（特に中国道高架下部分）をすると共に、見通しなど安全確保をお願い致します。

金井町交差点側から安倉南3交差点へ向かう側と、北に右折する142号線側の右折待ち車両が多く並んでいます。右折の矢印信号を設置するなど対策をお願い致します。

尼崎宝塚線（県道42号線）安倉交差点から金井町交差点にかけて歩道幅も狭く、起伏もありながらガードレールなどの安全策もありません。歩行者の安全確保に向けて歩道のバリアフリー化やガードレール、自転車レーンの設置をお願いします。

また、鳥島バス停の位置が上り側と下り側で120メートルほど離れており、解りにくくなっています。位置の移動をお願いします。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■▲を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課並びに警察との協議を実施したい。

# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）7月19日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

## 1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

### 【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

### 【具体的な取り組み】

2. 一旦停止線の線引き要望（安倉第4公園前T字路）  
及び、安倉中学校北西角の変則十字路の安全対策要望 No.13  
※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

## 2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

### （1）氏名

■■■■■

### （2）役職・所属する部会名等

■■■■■

### （3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

■■■■■  
■■■■■

※ 次ページに続く

### 3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■●～～■●」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

安倉南4丁目交差点から安倉南第4公園に突き当たる三叉路について、安倉南2丁目から出入りする車が多く、また公園横の道路からの見通しも悪い為、交差点から突き当たる側の道路に停止線の設置を要望します。

また、同公園の出入口も車からの見通しが悪く危険であるため、路面にえんじ色など注意できる表示をお願い致します。

安倉中学校北西角の変則十字路につきましても、南北道路側に一旦停止の表示やカーブミラーの設置はありますが、変則となっているために北側から侵入する車両から右側交差車両の確認がしづらく、結果として飛び出る形となっています。こちらにつきましても路面にえんじ色など注意できる表示やカーブミラー位置の検討をお願いします。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■●を実施したい。」  
・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等  
※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課並びに警察との協議を実施したい。

# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）7月23日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

【具体的な取り組み】

2. 通勤・通学時間のバスの増便要望（中山からのバス路線等） No.24  
※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

(1) 氏名

██████████

(2) 役職・所属する部会名等

██████████

(3) 連絡先（電話番号、メールアドレス）

██████████  
████████████████████

※ 次ページに続く



### 3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

別紙「バス路線に関する対話に向けた準備」書面を令和5年6月24日開催の運営委員会にて配布し、書面内容に不足や間違いが無いか各自治会さんなどに持ち帰って頂き、7月22日運営委員会にてご意見などを伺ったところ、本件に関して別のご意見など無く原案通り問題点の解決に向けて対応をお願い致します。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

- ・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」
  - ・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等
- ※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課並びに運送会社との協議を実施したい。

# バス路線に関する対話に向けた準備

昨年度、運営委員会でも取り上げられてきた「通勤・通学時間のバスの増便要望(中山からのバス路線等)」(まちづくり計画取組番号24)について、行政との対話に向けて一定の意見集約を行いたいと考えます。

## 1. 現状把握

### (ア) 希望として

- ・ 通勤時間帯の増便
- ・ 市民病院への直通路線回復

など「利用しなくなる」利便性を公共交通機関として住民側に提供して頂きたい。そうすることで、利用が増える結果となるのではないかと考えます。

### (イ) バス会社として

路線の見直し、減便、廃止は、利用者が少なくなった事から採算が合わない路線を対象に行われている。

一定数以上の方が利用する事を条件に、期間を定めて路線・便数を維持して運航を行う協定を別の所で行った事が過去にもありますが、結果として利用者を増やす(維持)する事が出来なかった経緯がある。

### (ウ) 代替案はあるのか

- ・ 電動車いすの貸し出しによる自力移動(一定の要件あり)  
障害のある方に対する購入補助制度や、介護保険制度としての貸与サービスはあります。
- ・ のりあいタクシー(循環バスみたいな)の運行  
すでにバスが運行している路線地域に勝手に運行することはできませんので、交通事業者との調整が不可欠となります。さらに、どの程度どのような目的での需要があるか把握し、持続的運行をしていく為に地域の積極的な取組が必要となります。
- ・ 相乗りタクシーを利用  
タクシー業者がアプリを利用して運用していますが、そもそも利用者がアプリを使えることを前提としており高齢者にはハードルが高い。また、一般のタクシーも運転手不足などの諸情勢もあり、通勤時間帯などの使いたい時間にタクシーがない状況にあります。  
尚、市内でサービスを提供している事業者はまだありません。

## 2. 対話に向けての流れ

今回の問題は、安倉地区に限らず他の地区でも同様に問題とされています。

まずは、市とまちづくり協議会とで対話の場を持たせていただき、そこでの要望を市からバス会社に伝えるという流れになります。

### 3. 問題点の整理

今回の問題は、利用する方の目的によりその対応が変わりますので、要望(困っている方)の多い、下記2項目に整理していきたいと思います。

#### (ア) 通勤時間帯の便数確保

朝夕の通勤時間帯に、車を運転できない(車がない)方の移動手段をどの様に確保できるか。

増便が見込めない場合、例えば自転車での移動を補助する制度や歩道や自転車道の整備、駐輪場の拡充、タクシーの台数補助など、代案が検討できないか。

#### (イ) 市民病院への直通路線確保

公共交通機関の社会的責務として、路線を整備していただきたい。

路線が確保できない場合、市民病院の送迎バスとして路線を確保するなどの代案を検討できないか。

### 4. ご意見をお聞かせください。

上記の方向で対話を進めていきたいと考えていますが、如何でしょうか？

各自治会さんなどで、「ここは、もっとこうしてほしい。」「これは必ず伝えたい。」といった事はないでしょうか？

次回(7月)の運営委員会でご意見頂戴できますようお願いいたします。